

【 教会讃美歌 460 】

1. ころもみうけ 悩むとき
祈りたまえ わがために
迷えるとき 呼びかえし
落ちゆく身を ささえませ。
2. 世のたのしみ 目を奪い
世のたからに まどうとき
十字架の主の みくるしみ
示したまえ わがむねに。
3. うれしい悩み 苦しみも
主の恵みの わざなれば
すべてを主に ゆだねつつ
み手に頼り われはゆかん。

ルカ 22・31-32, 54-62, 1
ペトロ 4・12-13, 5・7

【 教会讃美歌 279 】

1. みことばも 世を造りし み神よ、
祈りを聞き くらきやみに
てらしたまえ ひかりを。
2. 病めるものを いやしませる 主イエスよ、
とく来たりて もろびとらに
てらしたまえ ひかりを。
3. はとのごとく くだりませる み霊よ
いのち与え 世のやみじに
てらしたまえ ひかりを。
4. 三つに在して ただひとりの み神よ、
地の果てまで とこしなえに
てらしたまえ ひかりを。

アーメン

創世 1・3, ヨハネ 1・1-14